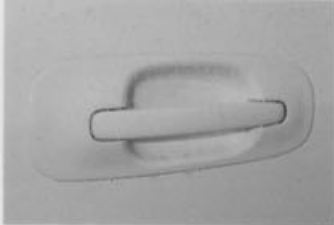




# Parts Test P&M Maintenance



ボンネットを開けてバッテリーの端子を外す、というオーソドックスな手法だが、これでセキュリティシステムもOFF状態になってしまう。そのためバックアップバッテリーが有効なのだ。



セキュリティを組んでいたがイタズラに遭い、キーシリンダー部分をスムーズに回してしまっただけでシステムが作動して大事には至らなかったが、つねに相手の上に行く積極性が必要になりそう。



ボンネットを開けると反応するスイッチは、マグネットタイプを採用している。通常は上のタイプだが、これを取り付ける場合でもブラックに塗装して目立たなくするといった工夫が。



近ごろでは高価なナビゲーションがねらわれるというケースが多い。車内にモノを置かないのはもちろんだが、こうした予防策として室内用サイレンを備えておきたい。

## サウンドコネクション インストーラー HIDEKIさん

1日1台、というペースでセキュリティをセットアップしている。もちろん初めて触る新車などは納得いくまで作業に時間を費やすので、1日以上かかることも。目立たずともいざというときに頼りになるシステムを組む。



## 自分の意識を変えることも必要になる!

残念ながら、どんなシステムも100%ではない。10円パンチされたり、石を投げつけられても、犯人がその場から立ち去ってしまえば、システムが作動したとしても修理代は発生する。システムを組んだから、といって安心するのではなく、より高い防犯意識を持つことが重要だ。これまで週に2回しかクルマに乗らなかつたら、せめて1日置きに見に行くなど、システムを組んだ時点からスタートしてほしい。

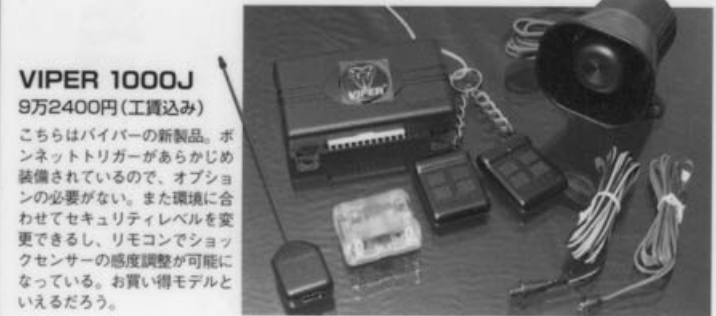
またサウンドコネクションでは、ステッカーや作動確認LEDは極力控えるに取付けている。目立つというよりは、目につきやすい、ねらわれやすいことを意味する。単なるイタズラの対象にすらなるのだ。

こうしたリスクを回避して取り付けられているのだから、それを生かすためにも自分の意識を変えていくことが重要。センサーの感度を上げるとか、センサーを増やすことがベストではない。セキュリティは本当に何かあったときのためのもの。作動しないに越したことはないのだ。

サウンドコネクション 神奈川県大和市深見496-5  
<http://www.soundconnection.co.jp>



**VIPER 650XV-J**  
6万8040円(工賃込み)  
バイパーの基本性能を網羅するベーシックモデルだ。これにバックアップバッテリー(2万4990円)などの追加オプションを加えていく方向で考えると、予算も組みやすいのでは? オプションは後付けも可能(工賃5250円)だから、予算が厳しいならまずはスタンダードで。



**VIPER 1000J**  
9万2400円(工賃込み)  
こちらはバイパーの新製品。ボンネットトリガーがあらかじめ装備されているので、オプションの必要がない。また環境に合わせてセキュリティレベルを変更できるし、リモコンでショックセンサーの感度調整が可能になっている。お買い得モデルといえるだろう。



今なら  
ハンドルロック  
プレゼント!

サウンドコネクションで左の2アイテムいずれかを組んでくれた読者(本誌持参)には、ハンドルロックを無料でプレゼント。セキュリティシステムと合わせると、さらなる効果を発揮してくれる。

クルマの使用頻度、駐車場や周囲の環境が変わってくるが、ひとつの目安として考えてほしい。ドアのこじ開け、衝撃センサー、エンジンの始動感知、トランクのこじ開けに反応など、機能は満載だ。4枚ドアの場合はリアの窓ガラスからの侵入が心配だが、対処法はあるから相談して何を追加するか決める。工賃にはさまざまなパーツの脱着作業が含まれることを考えると、けっして高い買い物ではないといえるだろう。

## PARTS

**基本セットを10万円と設定してそれからプラスαを考える**

いくら予算を割けるかがいちばん重要だ。サウンドコネクションでは製品ラインアップを絞って、工賃込みの価格をオープンにしている。ここからプラスしたいオプションを考えていくというわけだ。基本的には10万円あれば十分。もちろん

クルマの使用頻度、駐車場や周囲の環境が変わってくるが、ひとつの目安として考えてほしい。ドアのこじ開け、衝撃センサー、エンジンの始動感知、トランクのこじ開けに反応など、機能は満載だ。4枚ドアの場合はリアの窓ガラスからの侵入が心配だが、対処法はあるから相談して何を追加するか決める。工賃にはさまざまなパーツの脱着作業が含まれることを考えると、けっして高い買い物ではないといえるだろう。